試行力問題～子どもから大人まで～

領域分割・６

点と点をまっすぐな線で結んで，線で囲まれた部分を数えます。図２では５個，図３では７個の部分があります。図４のように，点ではないところで線と線がかさなることはできません。

図１

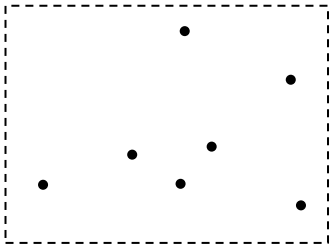


図２

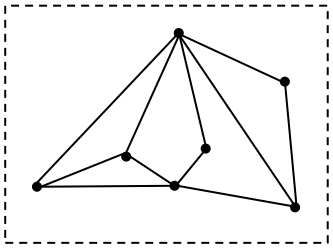


図３

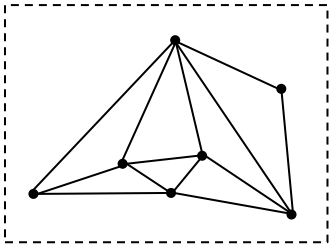
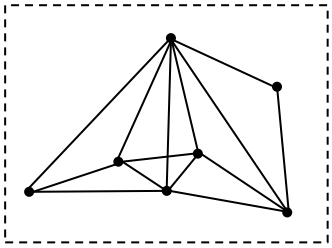
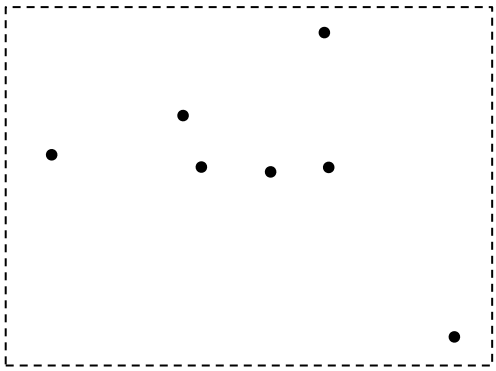


図４

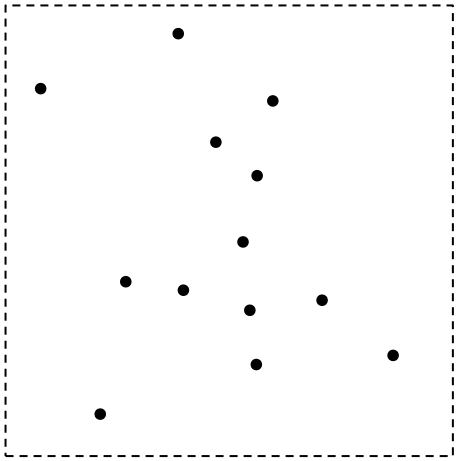


（ア）～（ウ）の図について，線で囲まれた部分ができるだけ多くなうように点と点を結びなさい。

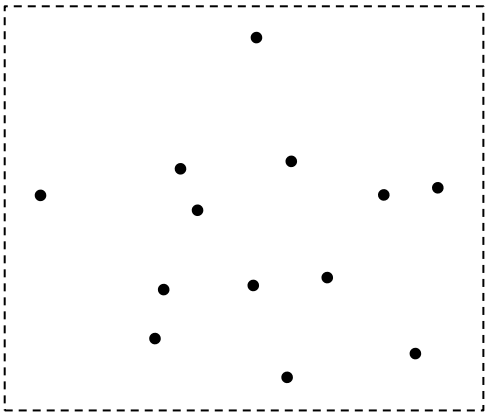
（ア）



（イ）

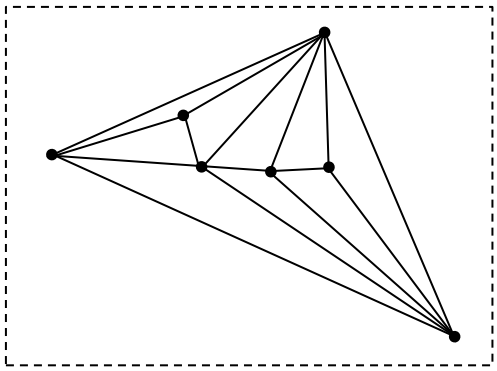


（ウ）

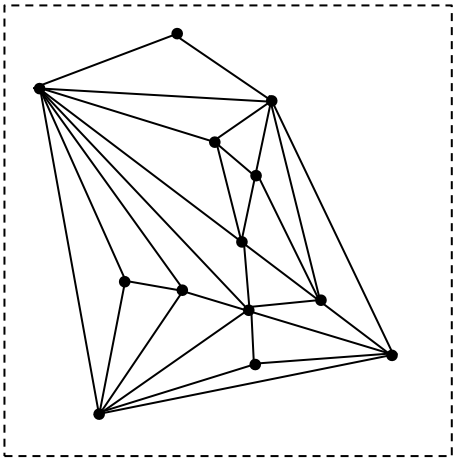


領域分割・６

（ア）９個の三角形に分けることができます。以下は解答例です。



（イ）１９個の三角形に分けることができます。以下は解答例です。



（ウ）１８個の三角形に分けることができます。以下は解答例です。

